

## 使いやすさを向上させた「ユアトーン」最新モデル

Development of New Electrolarynx "YOURTONE" with Improvement of Usability

製品技術部 橋場 参生  
 情報システム部 鈴木 慎一  
 ものづくり支援センター 宮崎 俊之・新井 浩成

### ■支援の背景

当事者と(株)電制は、癌などで喉頭を摘出した方々の発声を補助する電気式人工喉頭の共同開発を20年以上に渡って継続しています。その成果は、1998年に国産初の電気式人工喉頭「ユアトーン」として、また、2009年に後継機「ユアトーンⅡ」として製品化されてきましたが、さらに今回、シリーズ3世代目となる新しいユアトーンの開発が計画されました。

最新モデルの開発においては、発声に必要な基本性能の向上は勿論のこと、主なユーザーである高齢者に一層配慮した「使いやすさの向上」が重視されました。当事者はこれまで同様に、共同開発機関として新型ユアトーンの開発を支援しました。

### ■支援の要点

1. 発声機能の基本設計
2. ユーザーテストなどを通じた改善点の抽出
3. 電磁ノイズ評価試験
4. 振動耐久試験



### ■支援の成果

1. 押しボタンスイッチで簡単に発声できる標準モデルと、スライド式スイッチにより抑揚をつけて発声できる高機能モデルが製品化されました。
2. 従来機種に対する各種意見（「スイッチ類が小さくて操作しにくい」「表示が小さくて見にくい」「電源の入/切がわずらわしい」など）に応えるための工夫がなされました。
3. 本製品は2017年10月に発売され、従来機種を上回るペースで出荷が続いています。

(株)電制 江別市工栄町8番地13 Tel. 011-380-2123

※本支援で使用した低・高周波対応騒音計測システムはJKA補助事業により整備されました。